

- 7 次のア～オの各文は、歴代中国王朝に関する記述である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

- ア 漢の武帝は、匈奴などの対外戦争で悪化した財政再建のため、塩・鉄・酒の専売、五銖銭の鑄造、地丁銀制という物価調整法などの諸政策を実施した。
 イ 隋の文帝は儒学の試験によってひろく人材を求める科挙の制度をつくった。
 ウ 唐は、戸籍を整備したうえで、民衆に土地を支給し（均田制）、負担として租税・労役（租庸調制）と兵役（府兵制）を課した。
 エ 明の洪武帝は、土地台帳である「魚鱗図冊」と戸籍・租税台帳である「賦役黄冊」を整え、里甲制を組織して徴税や治安維持に当たらせた。
 オ 清は明の制度を引き継ぎ全土の統治を進めたが、雍正帝は後に政治の最高決定機関となる理藩院を設けた。

正しくは「魚鱗図冊」

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	○	×	○	×	○
2	×	○	×	○	○
3	○	×	×	○	○
4	○	○	○	×	×
5	×	○	○	○	×

- 24 次の文章は、小学校学習指導要領(平成20年3月告示)理科における、ある学年の学習内容を示している。この学習に関する記述として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

電磁石の導線に電流を流し、電磁石の強さの変化を調べ、電流の働きについての考えをもつことができるようにする。

- ア この学習の内容区分は、「A物質・エネルギー」である。この学年の内容の取扱いでは、「A物質・エネルギー」の指導に当たっては、2種類以上のものづくりを行うものとしている。
 イ この学習内容の目標は、電磁石の変化や働きをそれらにかかわる条件に目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究したり、ものづくりをしたりする活動を通して、物の変化の規則性についての見方や考え方を養うことである。
 ウ この学習は、次学年の「電気の働き」につながる学習内容である。
 エ 電気及び電流に関する学習は、第3学年から第6学年までの全ての学年で系統だった学習内容を指導するように示されている。

正しくは「追究」

	ア	イ	ウ	エ
1	○	×	○	○
2	×	○	○	○
3	×	○	○	×
4	○	○	×	○
5	○	×	×	×